

IHEチュートリアル 2025.11.12 WED

コネクタソンシールの意義

一般社団法人 日本IHE協会 副理事長 接続検証委員会委員長

塩川 康成

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

日本HL7協会 適合性認定委員長
JAMI 日本医療情報学会 理事 国際委員会副委員長
HELICS 医療情報標準化推進協議会 理事
IDIAL 医療データ活用基盤整備機構 理事
上級医療情報技師 \$20070007
上級医療情報技師育成指導者

IHE サイクル:普及推進の為の自己回帰型活動



医療機関はIHEを 要求仕様に含める 同じような問題を抱える 医療機関への適用が 可能となる。





Integrating the Healthcare Enterprise

氷江塚に召める

学会などでIHEに よる問題解決があ ることを広報

コネクタソンでの 接続テスト



業務シナリオ (統合プロファイル)



既存の規格を用いて 問題解決



IHE テクニカルフレーム ワーク(技術定義書) による 問題解決



IHE International

プロフィル、テクニカルフレー ムワークをまとめ、公開する。

IHE-Japan 等 地域のIHE組織

プロファイルを国別拡張し、企業に実装を促し、コネクタソンを開催する。

ベンダによる製品への実装

IHE コネクタソン:ベンダに接続検証の場を提供



日本コネクタソン2025 10/20月~24金





コネクタソンの意義

IHE実装ベンダに接続試験の<u>場を提供</u>する。

- ← 開催各地の独自の審査基準と運営ルール 開催国、地域のNational Extensionを重視
- ← 審査員はボランティアで募集した一般人(日本では技術委員)
- ← 合格企業は公開されるが開催地別 (NA、EU、JP...)
- ← 他地域の合格は審査上考慮されない
- ← IHE International は開催承認はするが、運営には干渉せず
- ⇒ IHEが認定を与える場ではない
- = ベンダはコネクタソン合格を前提として、<u>自己責任にてIHE統合</u> <u>宣言書を公開し</u>、自社製品がIHEに適合していることを示す。



コネクタソン結果表(プロファイル実装した会社リスト)

Integrating the Healthcare Enterprise IHE-J 2023 コネクタソン結果一覧 https://www.ihe-j.org/connectathon-results/

※コネクタソンシール対象製品での合格プロファイル/アクタにつきましては製品名の行に二重丸を記載しております※

トップページ	
日本IHE協会概要	
会員募集·会員名簿	
新着情報・お知らせ	
行事・活動カレンダー ・ コネクタソン	
認定技術者試験	■新着情

IAPAN

導入コンサルティング 2021/3/8 コネクタ 公開文書

技術情報

· IHEとは 動画による紹介

用語集

Q&A

・ IHE関連書籍

導入情報·事例紹介

テクニカルフレームワーク

導入状況調査のお願い **2**020/9/1 コネクタソン結果表 2020年度 · IHE対応製品情報 催)参加登

> **2020/4/1** 2020年度

✓ ご意見・ご質問

PDI チェックツール レベル3 販売開始

nel PDI 商標登録

netPDI解説



	a	7	放射線検査														循環器検査									内視鏡検査 患者ケン デバイン														
	統合プロファイ	L ARI	PDI				PIR		REM	REM-NM			SWF			CA	тн	ECG ECHO			ED-CARD		EL	EIA	EWF	DEC	T N	ст			PAM			PI	DQ P	PDQm	XDS.b			
			\mathbf{I}	П											T								8 8		bg .	П	A	П	\blacksquare	Т	\top	\Box	\top	\top	\sqcap	\Box	Т			
		RCS)		a Creator	a Creator nt)	egistration	cality er / Archive	tion Consumer	er / Archive dality	idality Consumer	er / Archive	ceutical Activity Supplier		er / Archive xdality				ource	odality	n Management)	ar / Arrhiva	cdality (e)	(g)	sdality er / Archive	Performed Procedure Repor	Performed Procedure Repor	ation Consumer	doon reporter		graphic Consumer	graphic Supplier nter Consumer	ncounter Management) nter Consumer	utpatient Management)	nter Supplier nter Supplier	ncounter Management) graphic Consumer	graphic Supplier	graphic Consumer graphic Supplier	nsumer gistry	pository	
新着情 2021/3/8 コネクタン	参加ペンダー	mage Display mage Display MULTIPLE_SI	is play mage Display	ortable Medi	ortable Medi (Web Conte	DT Patient R	requisition Mc	order Placer	mage Manag	Acquisition Mc	mage Manag	Order Filler tadiopharmac	mage Display	mage Managa koquisition Mo	Order Filler	order Filler	Order Placer Display	nformation S	toquisition Mo toquisition Mo	PPS Exception	order Placer	cquisition Mc Echo Evidence	mage Display Echo Evideno	koquisition Mc	order Filler +	order Filler +	Aevice Observ	sevice Ubservice	Time Client	atient Demo	atient Demo	(Advanced E	(Inpatient/O	atient Encou	(Advanced E	atient Demo	atient Demo	Socument Co	ocument Re	
コネクタソ	アレイ (株)	• •	• •	•	•			•	I	9 (•	0 12	•	1 4		,		Н	q q			. 4 0		Q I	1		<u> </u>	3 0	•	- 6			一,		•		•			
► 2020/12/	- AOC7	0	0 0	0	0)							0																0						0	1	0			
第2回(20 表	- Radames		\bot	\perp		\perp	\perp	0		(9		Ш		Ш	┸		\perp			\perp			\sqcup	$\perp \downarrow$		Ш	_	0	Ш		4	\perp	4	\bot	Ш	\perp			
48	(株) SBS情報システム		•	+		+				Ш			\blacksquare		•	•													•			4	4	4	4	₩'	•	• •	• •	
▶ 2020/10/8	オリンパスメディカルシステムズ (株)		+	-		+			•		_		\mathbf{H}	•		_		-				_		·	•	•		٠.	•	\blacksquare	_	_	\dashv	4	+	\vdash	$\perp \perp$	_		
2020年度	キヤノンメディカルシステムズ (**) ゲードマン		+	+-	-	-	•		•	-						+		+			++	-		١.	+		•	+•		-			+	+	+	+	+	#	\blacksquare	
始	(株) グッドマン コニカミノルタ (株)			1			•	-	•	Η.			H	•	•	+								H				+		ľ		_	+	+	+	+	+	_		
▶ 2020/9/1	(株) ソフトウェア・サービス		╫	╫		+		H		Н,	-		╫┼			+						+			+			+	-	-	•	+	+	•	+			+		
IHEチュー	ソフトマックス(株)									\vdash																							-	•	_		• •	_		
UPDATE 2	ティアック (株)																											-			_	+	+	+	+	H		+	+	
▶ 2020/9/1	東洋メディック(株)			+		+			•				\mathbf{H}	•														+	•			+	+	+	+	\vdash	+			
2020/9/10	日本アイ・ビー・エム(株)			+++																									•		•	+	- 1	•	+	•	•	+		
催)参加登	日本光電工業 (株)															•	•	•		•							•	•	•											
	日本電気(株)					•		•								•	•				•					•	•	1	•	•	•		\neg	•	$\overline{}$	•	\blacksquare			
► 2020/4/1 2020年度	PDRファーマ (株)											•																	•											
2020年度	- Bridgea GATEWAY			П		T						0	Π																0											
▶ 2020/4/8	(株) ファインデックス		• •	•	•	•																							•	•						•	• •			
2020年度	フクダ電子(株)																•	•			•		•				•	•	•											
▶ 2020/2/1	富士フイルム医療ソリューションズ(株)			\Box						\sqcup																				•			•		•					
IHE認定技	- RADISTA Workflow												\sqcup																	0		4		4	0	\sqcup	\perp			
	富士フイルムヘルスケア(株)			•			•							•					•	•		•			\Box								4				41			
2020/1/3	富士フイルムメディカル(株)			•	• •	<u>' </u>			•		•		\vdash	•		\perp													•			\perp		\perp	\perp	\sqcup	\perp	•	• •	
医療放射線 掲載	富士フイルムメディカルITソリューションズ(株)			-						\vdash			+	•		+		+							+	•	• (•	•	+	-	4	4	4	+	+		4		
3 2 0 #%	(株)モリタ製作所 - i-Dixel			0		_	0						+	0															-			4	-	+		-	0			
	- I-Dixel (株) ユーズテック		•			_								3															•				+		+	1	+			
	(株) RYUKYU ISG								•			•																	•							++	+			
	- onti							0	0	-	0 0																									+				
																																	\perp					-		

各社は統合宣言書でIHE準拠を公表するが…

病院側が要求仕様でIHE手順でのシステム連携を明記していたとしても…いず構築段階に入ると、ベンダからのこんな言葉で「がっかり」することがあるようです。

IHE準拠はしていますが、オプションですので導入には追加費用がかかります

IHEで構築すると、IHEの要件しか実装できませんが、それでもやりますか?

IHEで構築すると、当社標準I/Fと異なる為、拡張要件開発で費用がかかります

そろそろ、日本はデジタル後進国である、という危機感を持ちましょう。



コネクタソンシール制度とは

- ●「コネクタソン合格した」というシール(マーク)を商材に添付できます。
- IHE統合宣言書の補助的な機能であり、統合宣言書の公開が前提です。
- シールデザインは IHE International により法的に保護されています。
- ■コネクタソン開催の国、地域毎に発行します。
- ■コネクタソン合格年が入りますが、添付期間に制限はありません。
- シール使用許諾に合意した全てのコネクタソン参加者が使用できます。
- 適合性認定シールとは異なり、IHEは製品品質の保証はいたしません。
- 日本ではシール下部に以下の文書を掲載します。 「この製品は上記IHE準拠です。適合性及び導入費用の 適正さに関しては日本IHE協会まで」
- QRコードにて統合宣言書へのリンクをつけます。

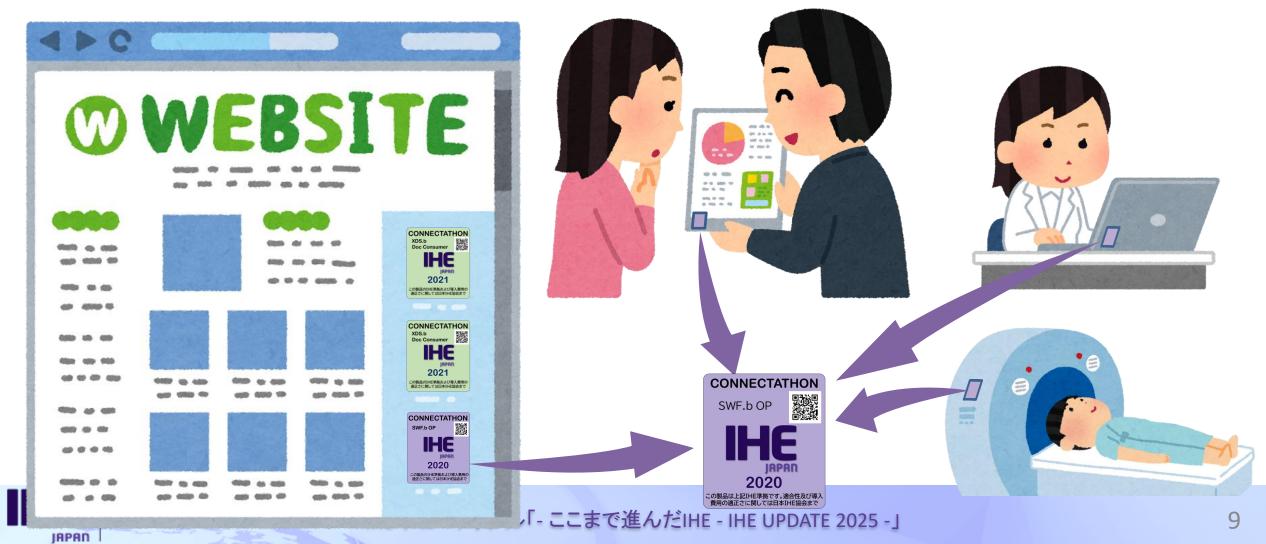
※ シールデザインは今後変更される可能性があります。





コネクタソンシールを使うと...

製品紹介ホームページや、パンフレット等の商材や、PC、モニタや、ガントリー、イメージプロセッサなどの実機に添付してアピールできます。



コネクタソンシールを使うと...

- 株式会社モリタ製作所様では、自社製品の 接続性を IHEコネクタソン で検証しておられ、 近年合格を重ねておられます。
- 展示会においても、IHE標準手順に対応した 製品として、コネクタソンシールを掲載し、自 社製品や会社の理念として Interoperability を重視している姿勢を示しておられます。
- 日本IHE協会では、モリタ製作所様のような 積極的なシール活用を推奨しております!





Photo: モリタ製作所様 ITEM 2024 展示ブース





コネクタソンシールの使用方法

- コネクタソンシールはイメージファイルのご提供になります。
- 製品に添付するシールには、以下の項目を追加して下さい。

 - (2)製品の統合宣言書のURLを示すQRコード(B領域)
- 統合プロファイル名には、略号を使用して下さい。アクター名には、 略号があれば略号を、ないときは英語で記載して下さい。

【例】SWF.b OF, OP, IM/IA XCA Initiating Gateway CT Time Server



- プロファイル、アクター名は文字サイズを調整し、複数併記しても構いません。
- QRコードの大きさは、サンプルを参考にして、同じようなレイアウトにして下さい。
- 製品に貼付するシールのサイズは、最適なサイズに拡大縮小して下さい。 (縦横比の変更や、AB領域以外のデザイン変更は不可)。



EU Connectathon でも発行開始!

- コネクタソンシールは日本提案で、IHE Internationalが 2020年に承認した国際的な制度です。
- これまでは日本でのみシール 発行をしておりました。
- 日本でのシール発行実績を 受けて、International側でも シールの利点に注目し、今年 より EU Connectathonで、 Sealの発行を開始しました。
- シールは地域のコネクタソン それぞれで発行しますので、 日本でも並行でシールの発行 を続けて参ります。

https://connectathon.ihe-europe.net/ihe-connectathon-seal Home | IHE International | IHE-Europe | Contacts Search Connectathon WEEK Connectathon WEEK 2023 Connectathon Week 2024 IHE Connectathon SEAL IHE Experience Days 2024 | Monitors 2024 HOME > CONNECTATION WEEK 2024 > THE CONNECTATION SEAL The IHE Connectathon 回級回 CONNECTATHON SEAL is a new IHE **IHE Connectation** EUROPE mechanism to recognize eHealth programme or project? 回記题 VALIDATED **SEAL** Please contact IHE-Catalyst by ema a vendor's interoperability capability.

XDS-MS

ACME

2024

Follow IHE-Europe on Linked in

Technical Registration & Resources

Useful LINKS

Connectation Results

Products Registry

Why the SEAL - Advantages for Vendors

It's granted to Vendors who have successfully completed testing of IHE profiles at an IHE Connectathon event. The indicator of quality in interoperability level of products.

The **IHE Connectathon SEAL** stands as the exclusive, official international attestation provided by **IHE**, endorsing the quality of interoperability implementation in vendors' products.

The presence of the SEAL logo on products and services is a formal indication of a vendor's conformity to established interoperability standards and its commitment in delivering solutions of a high standard quality to the users.

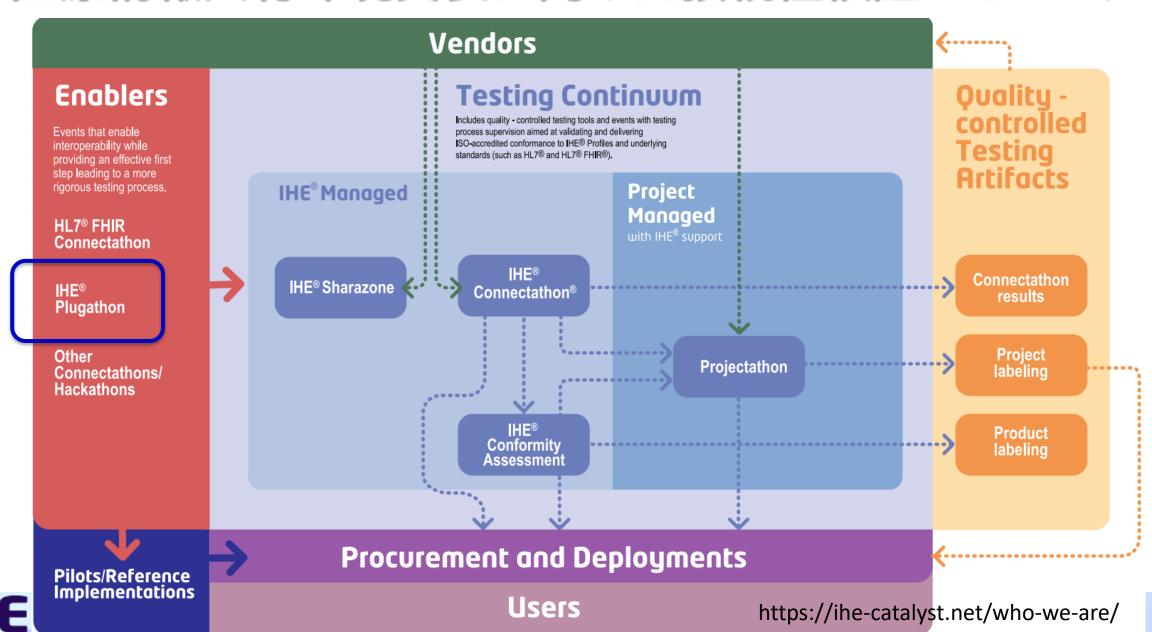
The evidence of successful IHE-Europe Connectathon participation

It serves as the exclusive proof of a vendor's participation in an IHE-Europe Connectathon and the successful testing of one or more IHE profiles in one or more system-under-test.

How to Achieve and Use It



医療情報共有環境実装に向けた接続性検証のイベント



Plugathon → 新しいプロファイルを皆で実装する

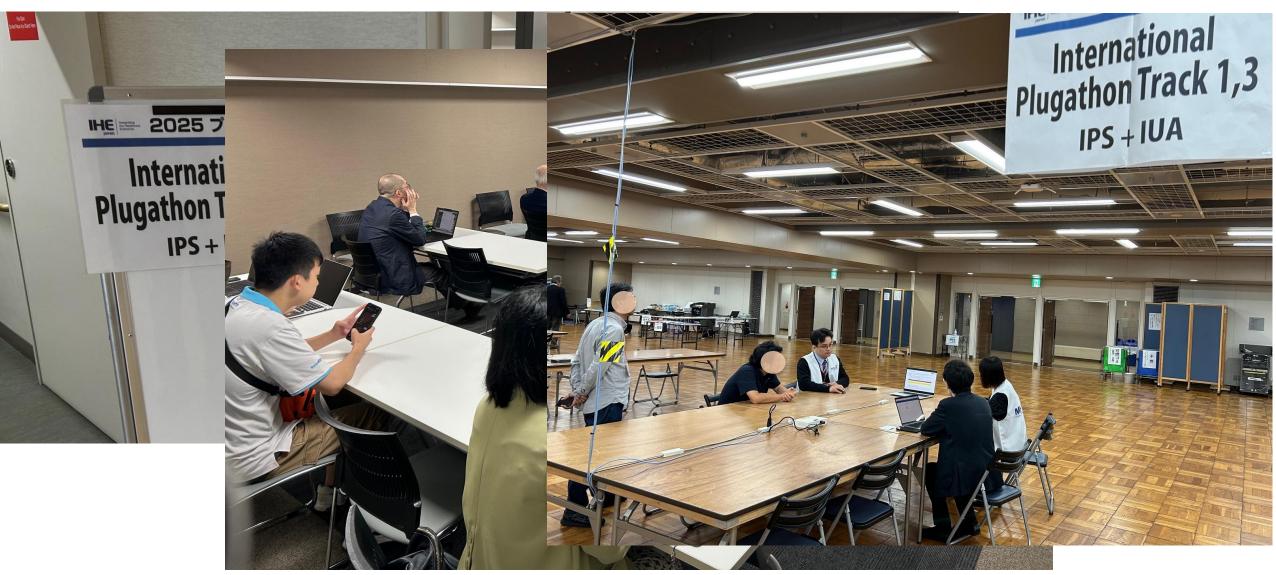
- 画像系AIやFHIR等の新し いプロファイルを対象
- 各社で実装中の半製品を持ち寄って連携してみる
- ファシリテータがプロファイルの解説や連携作業を支援
- ユースケースを想定して実際に連携、問題箇所があれば報告→TFの修正へ
- 関連する教育セッションも用 意されている。
- → 今年、日本でも実現!



IHE EU Connectathon 2024 Trieste Italy Jun.3-7 2024

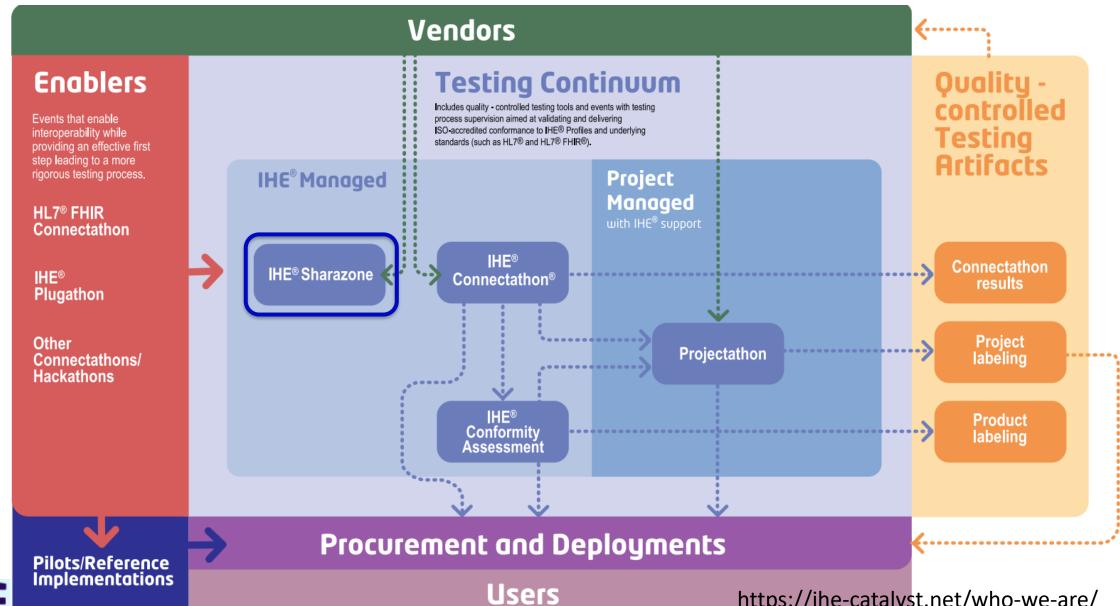


Plugathon → 新しいプロファイルを皆で実装する





医療情報共有環境実装に向けた接続性検証のイベント



Sharazone → コンテンツ検証用エコシステム

For Governments For Users For Vendors



Specification

Home About Us

Connectathon

Conformity Assessment

IHE SHARAZONE

Have you ever wanted to make sure an application medical images coming from a variety of sources a vendors? What if vendors were able to perform this products were released to the market?



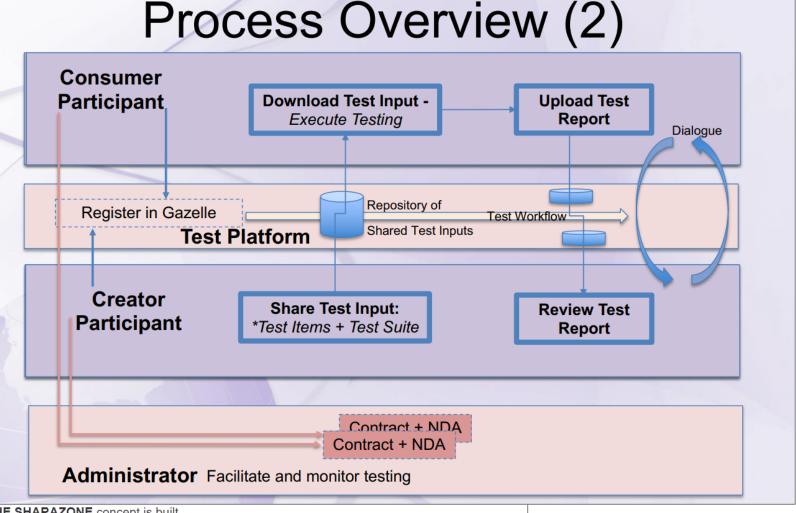
To address this important need, IHE is introducing a new test service, c

The IHE SHARAZONE is a distinct, continuous DICOM object intero the IHE Connectathon. It uses a legal framework similar to that of the IH

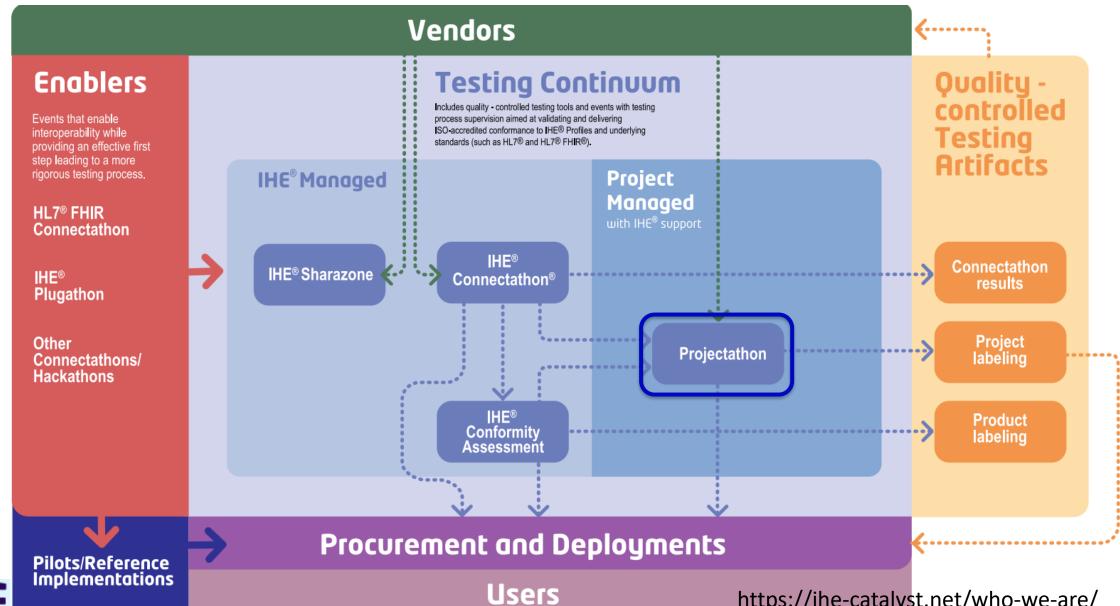
continuous DICOM object interoperability testing between vendors. The IHE SHARAZONE concept is built

on existing, well-proven tooling: a dedicated Gazelle capability which is available globally, 24/7 to registered



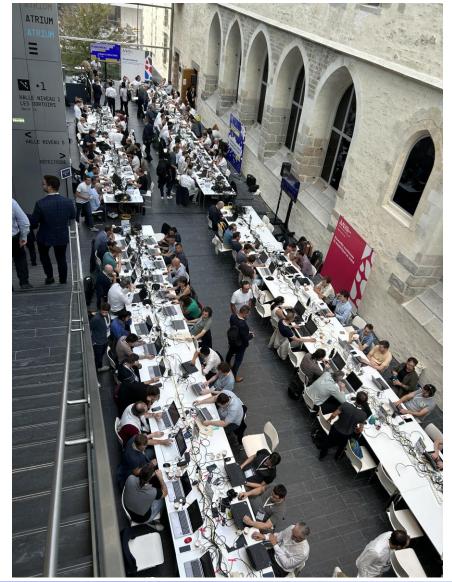


医療情報共有環境実装に向けた接続性検証のイベント



Projectathon → 大規模プロジェクト向け検証







Projectathon → 大規模プロジェクト向け検証



JOIA 眼科医療機器協会様 プロジェクタソン

JOIAが規定する「眼科検査機器出力データ共通仕様書」に基づき、各医療機器ベンダーの製品から、標準フォーマット(XML)によって、正しく情報が出力できるかを検証した。

なお、このJOIA標準は、一部が ISO/TS 22218 Health informatics - Ophthalmic examination device data として国際標準に認定されている。

HL7 CDA(Clinical Document Architecture)をベースとした、XML形式での標準フォーマットとなっている。

参考: https://www.joia.or.jp/standard-specification-dl/



コネクタソンシールを採用して日本の医療ITを変えよう!

【医療機関の皆様】

既存の情報システムを拡張する際は、 新たに情報システムを構築する際は、

是非とも**コネクタソンシールがついた製品を選びましょう!**

【医療システムベンダの皆様】

外部システムとの標準連携インターフェイスは、ベースをIHEで開発し、

是非ともコネクタソンシールがついた製品を売りましょう!

その上で、拡張が容易にできる仕組みを提供しましょう!

日本は法律で強制しなくても、しっかりやれる国のはずです!





告知事項: IHEのお話もします!!

【産官学連携企画】

2025年11月15日(土) 13:55~15:55 A会場 2階・大ホール

産官学連携企画医療等情報の二次利用の現状と将来

オーガナイザー: 小笠原 克彦 北海道大学大学院、室蘭工業大学大学院

座長:小笠原克彦 北海道大学大学院、室蘭工業大学大学院

横井 英人 香川大学 医学部附属病院 医療情報部

演者:山崎 翔 厚生労働省 医政局 医療情報担当参事官室

Shintaro Hiro Japan Pharmaceutical Manufacturers Association

塩川 康成 日本医療情報学会

澤 智博 帝京大学医療情報システム研究センター



ご清聴ありがとうございました。